

Info  
1

## 菊川市の子どもたちの現状

# 全国学力・学習状況調査結果

全国学力・学習状況調査は、小学校6年の全児童と中学校3年の全生徒を対象として、毎年4月に行われています。令和4年度の結果と分析をお知らせします。

**問い合わせ** 学校教育課学校指導係(中央公民館内 ☎73-1113)



### 教科別の結果からみられた市の児童・生徒の特徴

小学校では、国語と算数ともに全国平均を少し下回りました。国語では「書くこと」が全国平均を大きく上回り、記述問題では自分の考えを書くことができています。一方で漢字の読み書きに課題がみられました。算数では、「変化と関係」に關係する問題に課題がありました。中学校では、国語は全国平均を下回り、「言語に関すること」に課題がみられました。数学では全国平均を上回り、特に「数と式」や「データの活用」に關係する問題の正答率が高かったです。理科は小中学校とも全国平均を上回り、小学校では予想を基に自分の考えを書く問題、中学校では天気に関する問題などが全国平均を上回りました。

家庭でも子どもが家庭学習に根気強く取り組んだり、興味あることについて進んで学んだりできるように、子どもの頑張りを認めたり励ましたりしていくことが大切です。

市では今後、中学校区ごと結果の分析を行い、9年間を見通した効果的な指導を目指します。授業では、自分の考えを説明する場面を大切にします。また1人1台端末とクラウドを活用した学びを推進し、個別最適な学びと協働的な学びの実現を目指します。

### 全国学力調査教科別の結果(平均正答率) 単位:%

		国語	算数/数学	理科
小学校	菊川市	65	62	64
	全国	65.6	63.2	63.3
中学校	菊川市	68	52	51
	全国	69	51.4	49.3

国語	話す・聞く	書く	読む	言語に関すること
小学校	○	☆	○	▲
中学校	○	◎	●	●
算数	数と計算	図形	変化と関係	データの活用
小学校	●	●	●	○
数学	数と式	図形	関数	データの活用
中学校	◎	○	●	◎
理科	エネルギー	粒子	生命	地球
小学校	○	○	○	◎
中学校	●	☆	◎	◎

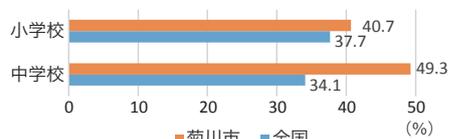
※菊川市の児童生徒の平均を全国の平均と比較し、  
 ☆大変高い(3ポイント以上高い)  
 ◎高い(3~1ポイント高い)  
 ○ほぼ同じ(平均とほぼ同じ)  
 ●低い(1~3ポイント低い)  
 ▲大変低い(3ポイント以上低い)と表しています。

### 全国学習状況調査(質問紙調査)から分かること

菊川市では授業でのICT機器の活用が全国平均と比べてとても高く、1人1台端末をよく活用しながら授業を行っています。また、話し合う活動についての質問に対しても当てはまると答えた児童生徒が多く、授業での対話を通じて、考えを深めたり広げたりしていることがわかります。



昨年度までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、「ほぼ毎日使用した」と答えた生徒の割合



学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか。(当てはまると)答えた生徒の割合

### 学力との関係性が高い生活習慣は？

読書が好きなお子ほど、どの教科でも正答率が高い傾向がありました。学校では児童生徒が本に興味を持てる取り組みを今後も工夫していきます。家庭でも本屋や図書館に行く機会をつくり、親子ともに本に親しむ時間をつくってみたいはいかがでしょうか。また、家でテレビゲームをする時間が長くなれば長くなるほど正答率が低くなる傾向がありました。特に2時間を超えると、大幅に正答率が低くなる傾向があります。家に帰ってからの過ごし方を見つめなおしてみるのもよいかもしれません。

